



組織だよ!!り 2014.7.3 NO424  
健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。

# 体力測定会開催…健康づくり委員会

6月30日(月)北コミュニティーセンター多目的室で毎年恒例の健康づくり委員会主催体力測定会を開催しました。リハビリ課・岩崎課長より高齢者の運動について注意点と実演を交えたアドバイスをしてもらい、測定会を開始しました。日頃の運動の成果を発揮しようと、参加者も張り切って7項目ある測定種目にチャレンジしていました。なかには頑張りすぎた方もいましたが、皆さん楽しんでくれたようでした。個別の運動アドバイスと測定結果は後日参加者のもとに届けます。測定内容は、①握力②上たいこし③長座位体前屈④開眼片足立ち⑤10m障害物歩行⑥2分間腿上げ⑦30秒椅子立ち上がりの7項目です。高齢者を対象にした安全性の高いプログラムで自分の体力を知って、9月から始まる健康づくりチャレンジへの目標に活用してもらいたいものです。



## 河西地区まんさくの会例会



6/27(金)医療生協河西地区高齢者運動の会(愛称・まんさくの会)

の例会・お誕生会を組合員ホールで開催しました。会員50名のうち21名が参加され、4~6月生まれの方(9名)の誕生日をお祝いし、記念品を贈呈しました。学習会として乾会長が6/13の和歌山市高齢者運動連絡会第19回学習会の報告として環境破壊につながる滝畑・山口地区の産廃最終処分場計画を説明し反対署名のお願いをしました。お楽しみコーナーは河西地区のサークル“プルメリア”のフラダンスを鑑賞したあと、指導者の方から上半身の動きを教えてください、みんなで一緒に踊りました。

### 【声明】

2014年7月2日

集団的自衛権を容認する閣議決定に抗議し撤回をもとめます

日本医療福祉生活協同組合連合会  
会長理事 藤原 高明

7月1日安倍内閣は、集団的自衛権の行使は憲法9条の下では認められないとした歴代内閣の憲法解釈を崩す閣議決定をしました。これは、憲法の柱である平和主義を根本から覆す解釈改憲であり、立憲主義と平和主義に反し違憲です。国会にも諮らず、国民の判断も仰がないまま時の内閣が閣議決定で決められるものではありません。

日本国憲法前文は、第2次世界大戦での多くの犠牲をだした反省の上に立ち「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないようにすることを決意し」、憲法9条は「国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」と掲げています。日本国憲法に基づく「理念」と「いのちの章典」を持つ医療福祉生協は、今回の閣議決定を決して認める訳にはいきません。日本の立憲主義の歴史において禍根を残す集団的自衛権の行使を容認する閣議決定に対し強く抗議し、撤回を求めるとともに、今後の関係法律の改正等も許さない運動に引き続きとりくむことを決意するものです。

以上